

GRADEprofiler help(Japanese)

本ヘルプファイル[GRADEprofiler help(Japanese)]は、GRADE Handbook(ver 3.2)の日本語版は、Schunemann HJ の許可のもとで、以下のものが担当、作成しました(2008年11月)。

相原守夫(相原内科医院、青森県弘前市青山 3-8-2, <http://homepage3.nifty.com/aihara/index.html>)
柴田麻衣(しばた翻訳事務所、広島県東広島市八本松町正力 44-192)
石田優子(KeiYu HelpLab、東京都豊島区高田 1-36-22-402, <http://www.keiyu.com/>)

=====

GRADE profiler の説明とダウンロードサイト:

<http://www.cc-ims.net/gradepro>

<http://www.cc-ims.net/gradepro/download-1>

=====

GRADE Handbook (ver.3.2 2008/Nov) より:

(1)GRADE ハンドブックは、GRADEprofiler (GRADEpro) の使用方法について説明する。GRADEpro は、GRADE アプローチを適用してエビデンスの質および推奨度を評価するためのツールである。

(2)ハンドブックは、ユーザーおよび GRADE Working Group メンバーからのフィードバックに基づいて GRADE アプローチに加えられた改良を反映すべく、定期的に更新される。最新バージョンについては <http://www.cc-ims.net/gradepro> を参照し、ガイダンスの更新を確認すること。ハンドブックのユーザーは、ハンドブック編集者に対し、フィードバックや修正を提示することが推奨される。

(3)エビデンスの質および推奨度を評価する目的で GRADE ハンドブックを複製および翻訳する場合は、編集者からの許可を得ること。詳細についてはウェブサイトを参照すること。

(4)最新版ハンドブックの引用方法

Schunemann H, Brozek J, Oxman A, editors. GRADE handbook for grading quality of evidence and strength of recommendation. Version 3.2 [updated March 2008]. The GRADE Working Group, 2008. Available from <http://www.cc-ims.net/gradepro>.

ある特定のセクションまたはサブセクションを参照する場合は、ページ番号ではなく、次の例のように、タイトルおよびセクション番号にて参照箇所を出すこと。

Schunemann H, Brozek J, Oxman A, editors. GRADE handbook for Grading quality of evidence and strength of recommendation. 3.2 [updated March 2008]. Section 3

(5)GRADEprofiler は、随時更新されるツールである。コクラン共同計画の GRADE pro ウェブサイトをチェックして、更新や新規バージョンを確認すること。

(6)主な貢献者

ハンドブックの編集者

Holger Sch·emann: University at Buffalo, New York, USA & McMaster University, Hamilton, Canada

Jan Brozek: Polish Center for Evidence Based Medicine, Krakow, Poland

Andrew Oxman: Norwegian Knowledge Centre for the Health Services, Oslo, Norway

著者および編集者

GRADE Working Group のメンバーが、このハンドブックの内容に貢献している。

次の著者らからは特に大きな貢献があった。

Gordon Guyatte 氏、Nancy Santesso 氏、Elie Akl 氏

ライセンス契約

このアプリケーションをインストールすることにより、本ソフトウェアの使用を許諾されるものとする。ただし、(1) 本ソフトウェアの使用から生じる、あるいは使用できないことから生じる、あらゆる間接的損害、付随的損害、特別損害、派生的損害（データの損失、停止、コンピューターの故障、または金銭的損失）について、製作者ならびにその各個人、または機関要員またはその付属機関の責を問わないこと、(2) 本ソフトウェアまたはそのいかなる部分の変更、二次的著作物作成、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、ハッキングしないこと、(3) 本ソフトウェアを使用して生成された情報の内容に対しては、当該内容を生成した本人が全責任を負うことに承諾することを条件とする。

=====
以上のごとく、ヘルプ chm ファイル(GRADEprofiler help Japanese)の日本語版の作成にあたっては個人利用あるいは小グループでの利用として、商業的な利用は禁止としています。

また、日本語版での誤字や文字変換ミスの可能性は否定できませんので、常にオリジナルの GRADE profiler と比較して、ご利用していただきたいと思います。

不具合にお気づきの場合には、相原あてに連絡ください。

相原守夫 (ezy01757@nifty.ne.jp)

記： 2008/11/3